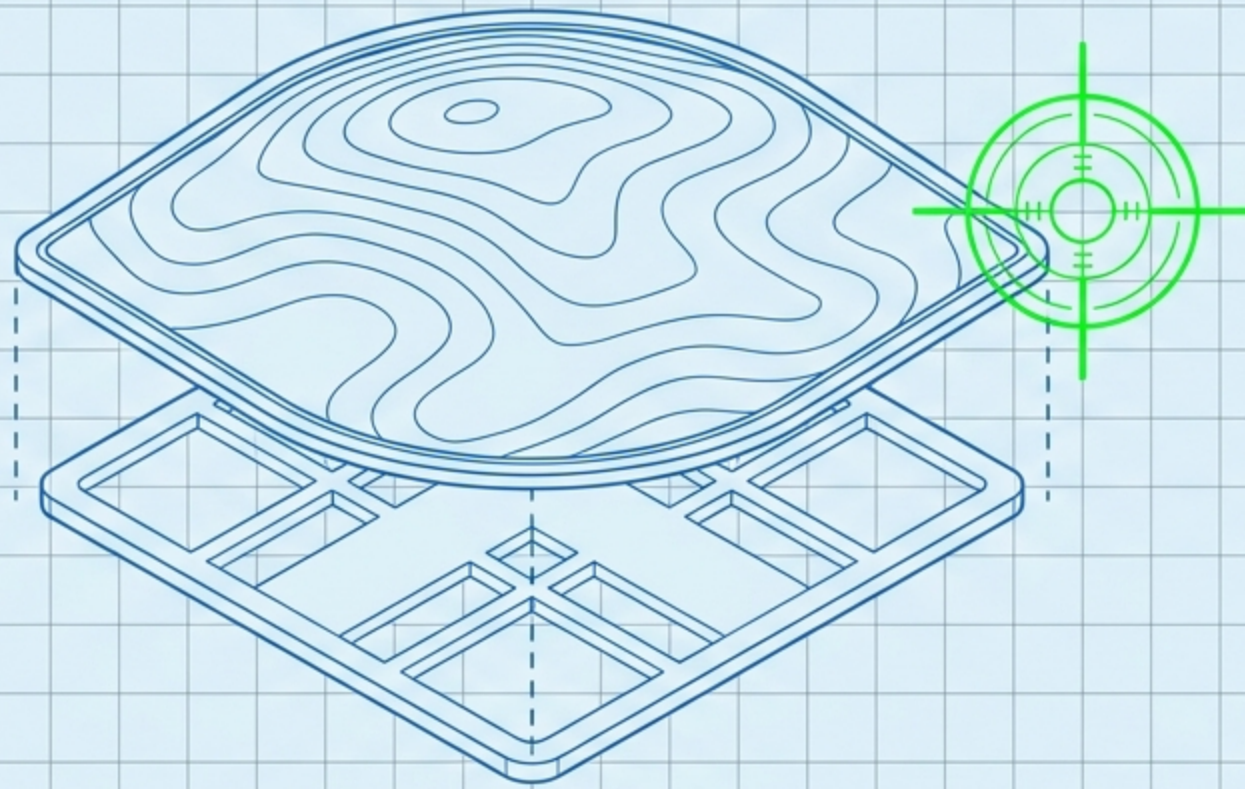




カスタムTPE部品の定義

熱可塑性エラストマー製エンブレムおよびラベルの仕様策定、評価、
調達のための診断フレームワーク。

従来品を超えて

ステッカー

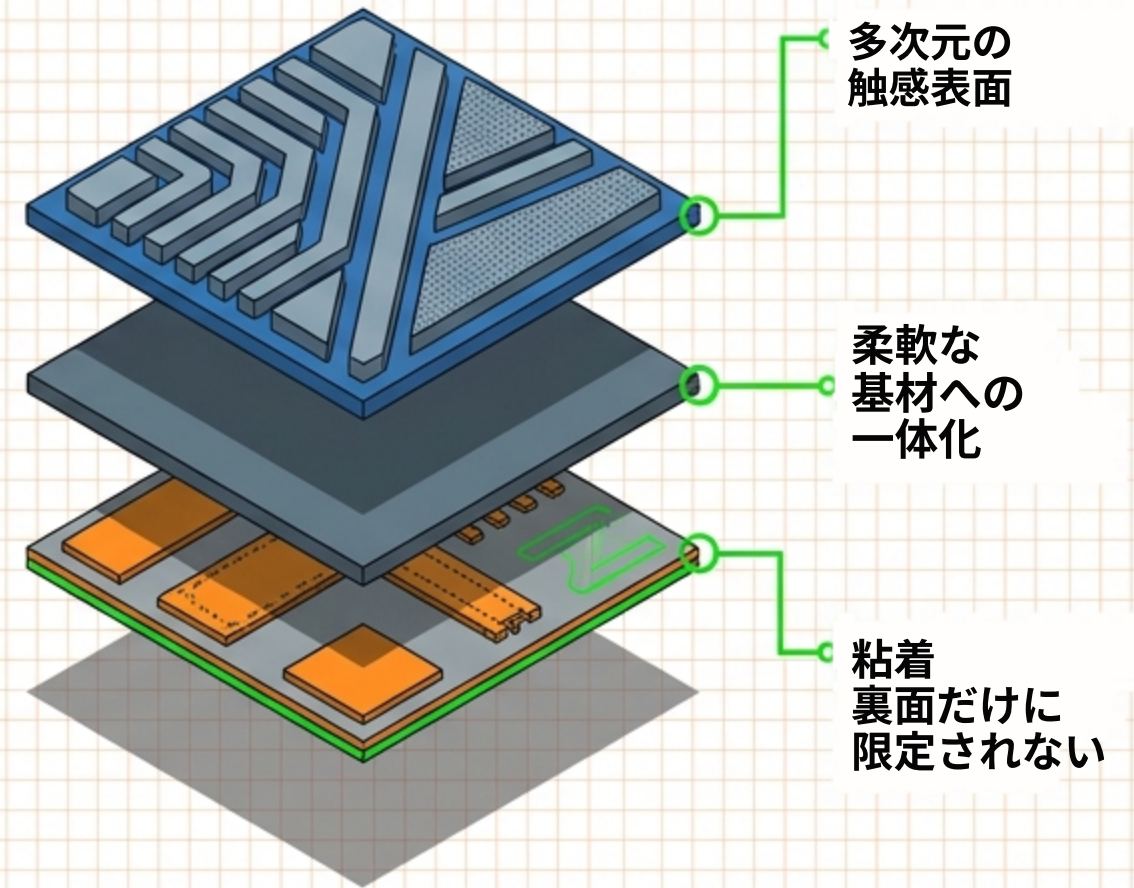
購入者はTPEを標準的な感圧デカールと誤分類しがちです。真のTPE部品には、
見積もり前に物理構造と取り付け方法を定義する、異なる調達手法が必要です。

誤解



従来型デカール：2D、単層、粘着式のみ

実態



素材による差別化

TPEは、ゴムのような手触りと独特の柔軟性を得るために特に選ばれる素材であり、紙、ビニール、PET、TPU、シリコーン、PVC、織りラベルとはまったく異なります。



TPE
素材



検証済み
試験

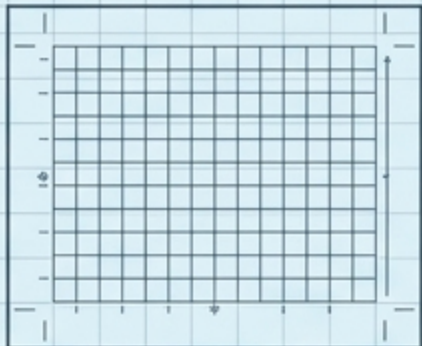


承認済み
調達

推測ゼロの原則

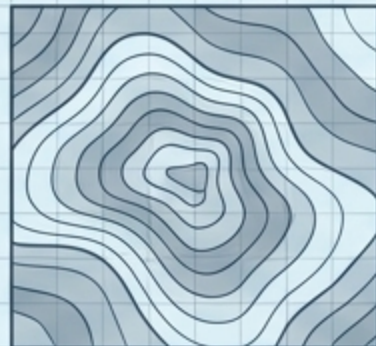
TPEという素材名だけでは、柔らかさ、耐候性、皮膚接触への適合性、リサイクル性、規制上の状態は証明されません。性能は推測せず、必ず実証する必要があります。

4つの異なる製品方式



柔軟な印刷 ラベル

平坦な形状で、非常に
精細な意匠を
再現。



立体ソフト エンブレム

起伏が変化する
多段階の触感
効果。



成形 バッジ

専用の感圧
粘着裏面付きで
事前成形。



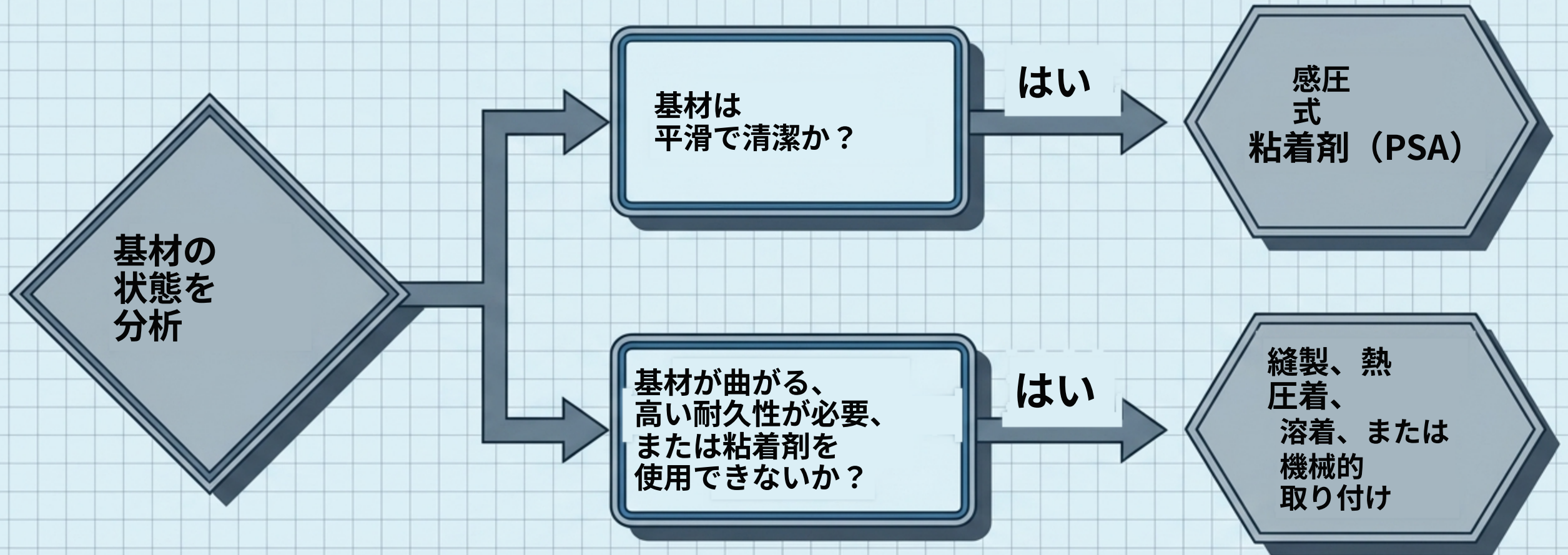
一体型 部品

直接縫製、熱圧着、
または機械的取り付けを
想定。



注記：立体成形エンブレムには、平面印刷デカールとは根本的に異なる版下上の制約があります。

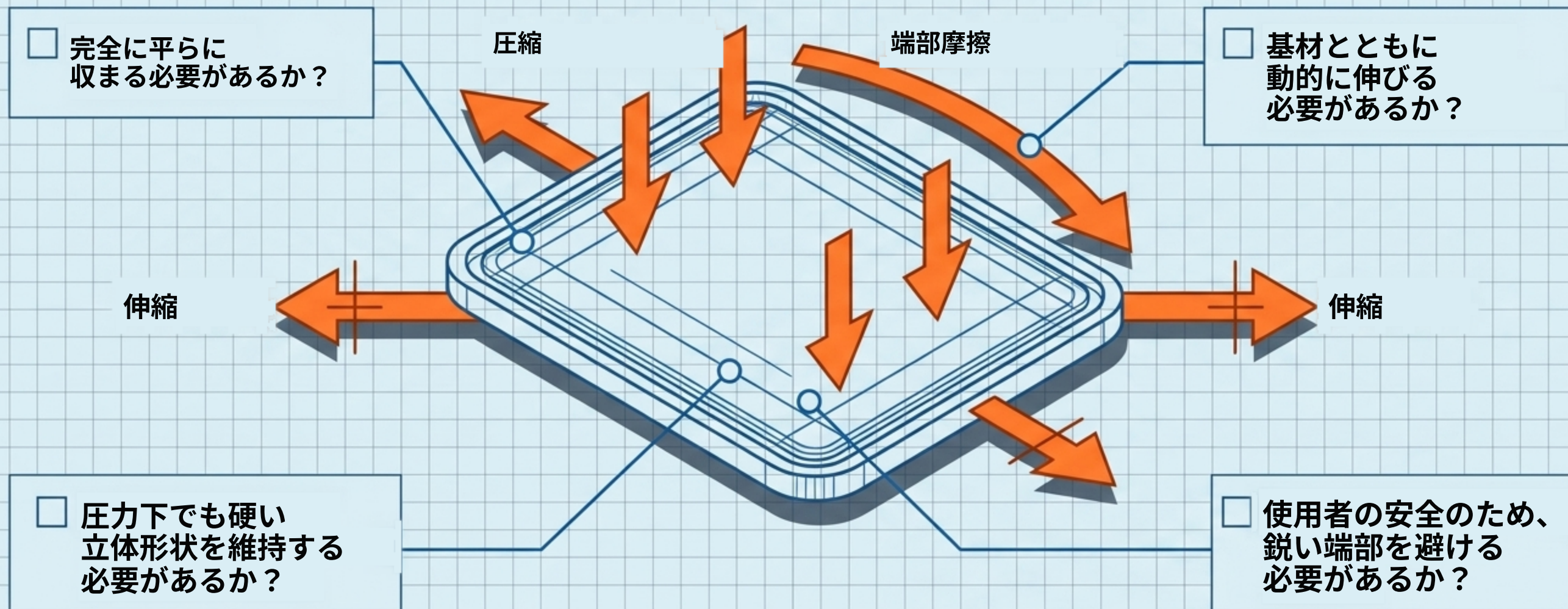
最初に決めるのは取り付け方法



重要指針：外観だけで選ばず、実際の基材と工程に基づく取り付け方法の推奨をサプライヤーに求めてください。

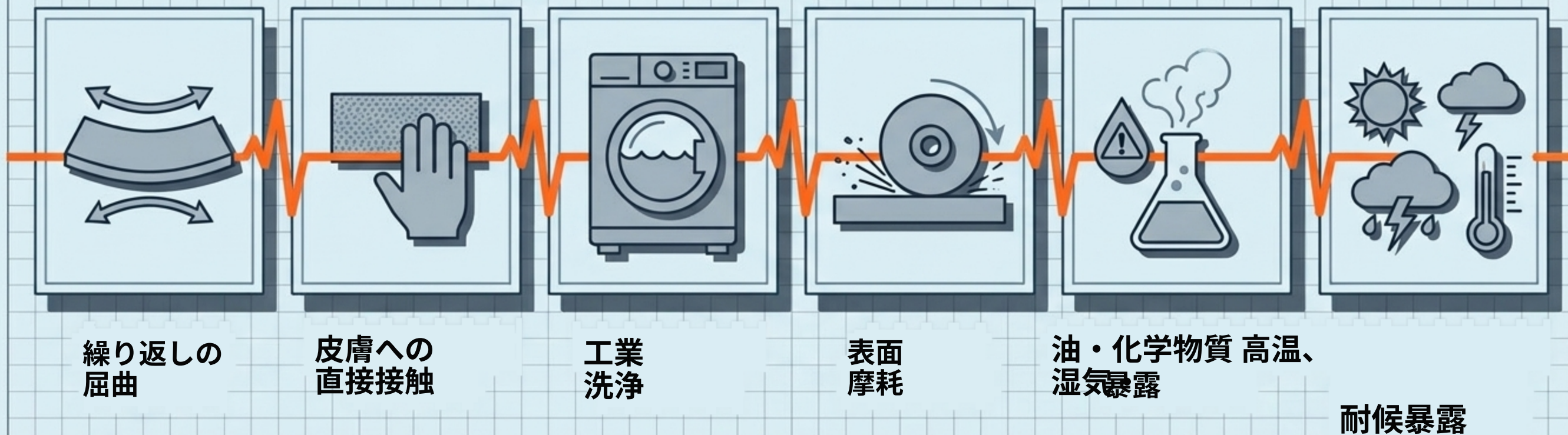
構造的挙動の定義

最終製品上でエンブレムが維持すべき物理的挙動を明確にします。対象は、衣料品、履物、バッグ、スポーツ用品、包装、または機器。



暴露リスクの特定

表面、素材、性能、適合性に関する重要要件には、厳密なサンプルおよび試験レビューが必要です。製品が次の条件にさらされるか確認してください：



アートワークと仕様の構成

ロゴはベクターファイルのみ
支給してください。サイズ、
形状、角の
処理を定義します。

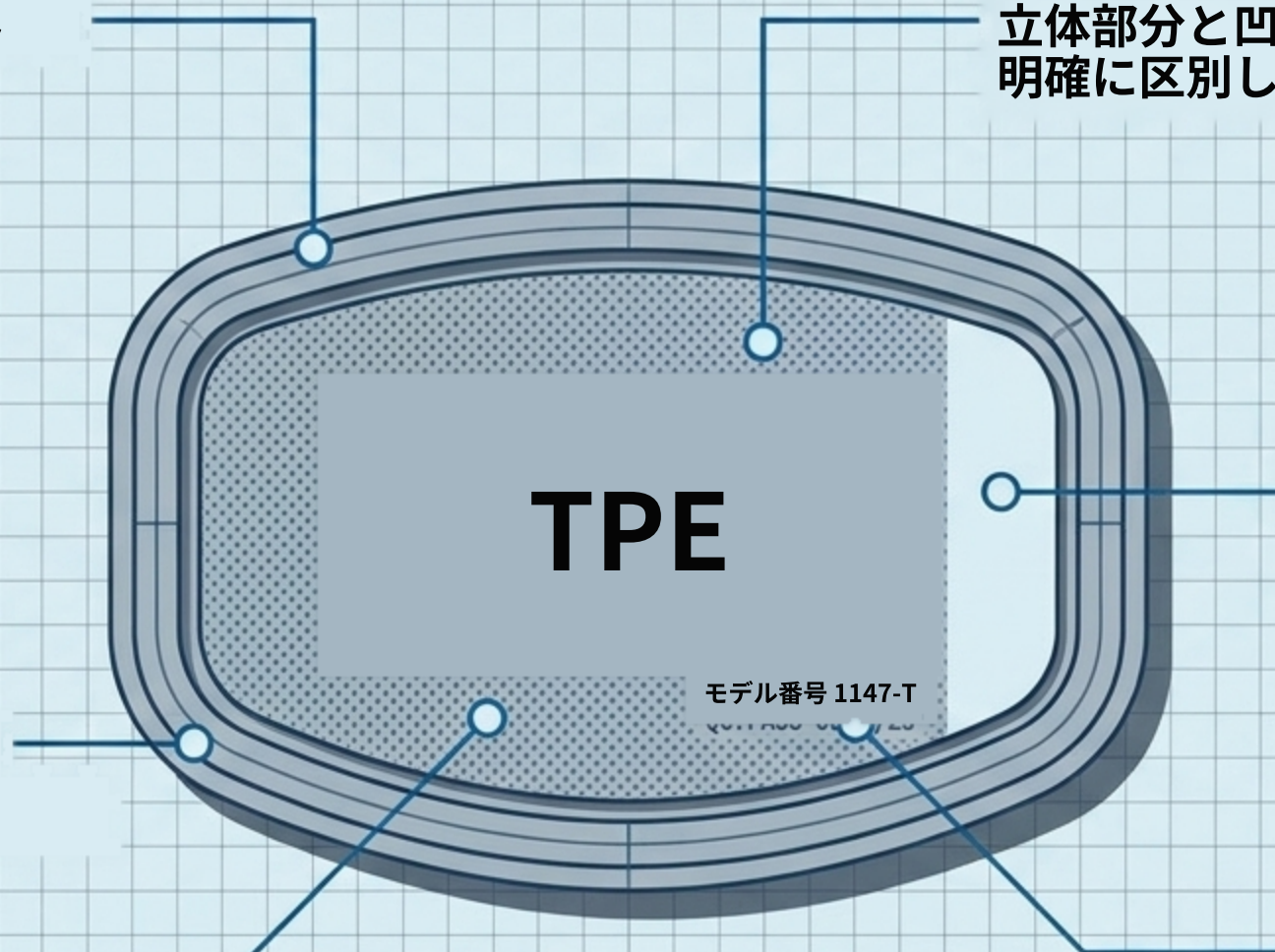
立体部分と凹部の寸法詳細を
明確に区別してください。

正確な色指定と、
無着色／透明の
領域を定義
してください。

端部の鮮明さと
色領域の境界を確認します。

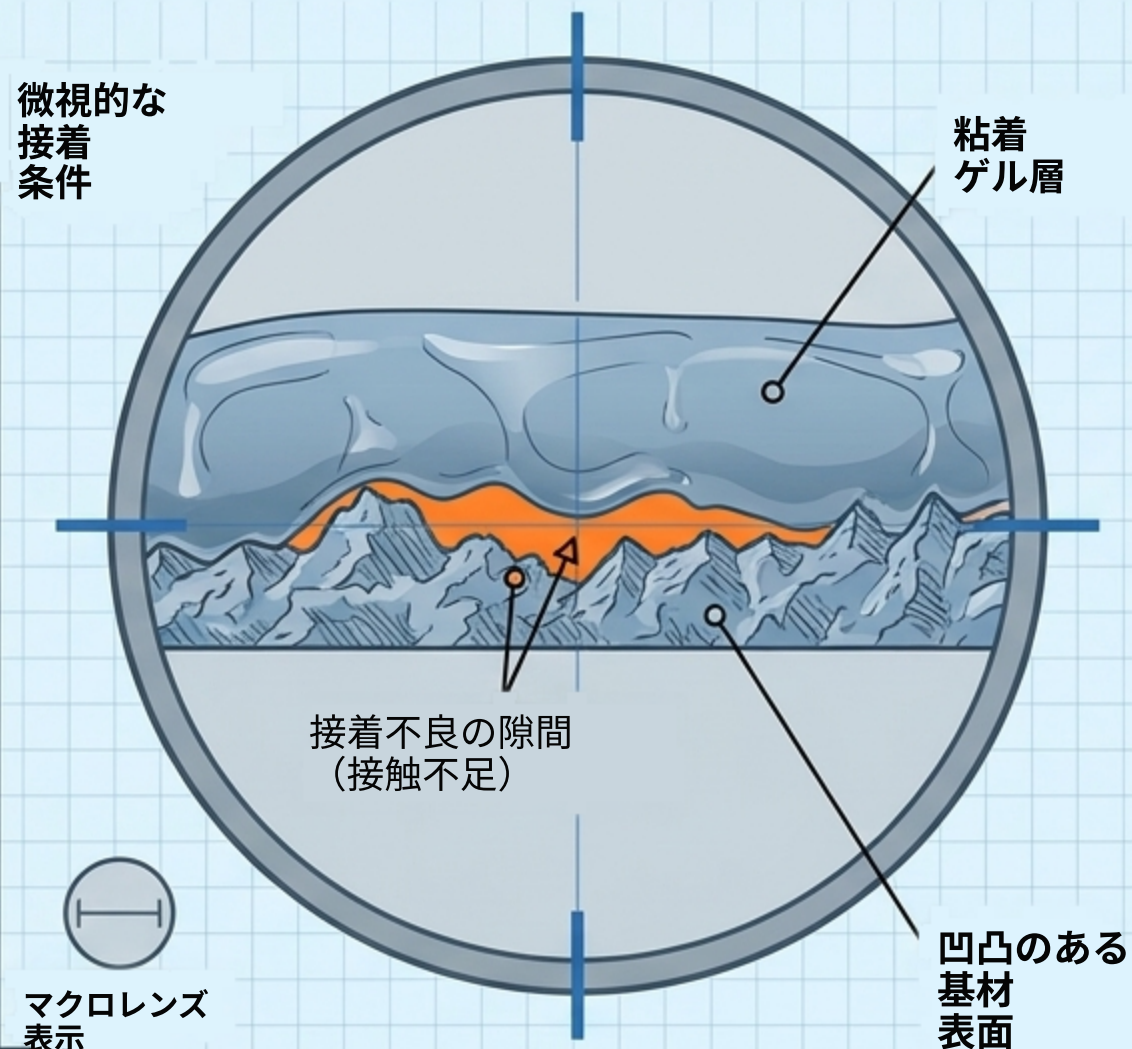
純粋な装飾テクスチャと
機能情報を
区別します。

完全な判読性を
維持すべき最小文字を
指定します。



基材の使用条件の提示

粘着剤付き仕様では、正確な基材と取り付け工程を提示してください。これらの情報は、性能を断定するものではなく、使用条件として提示します。

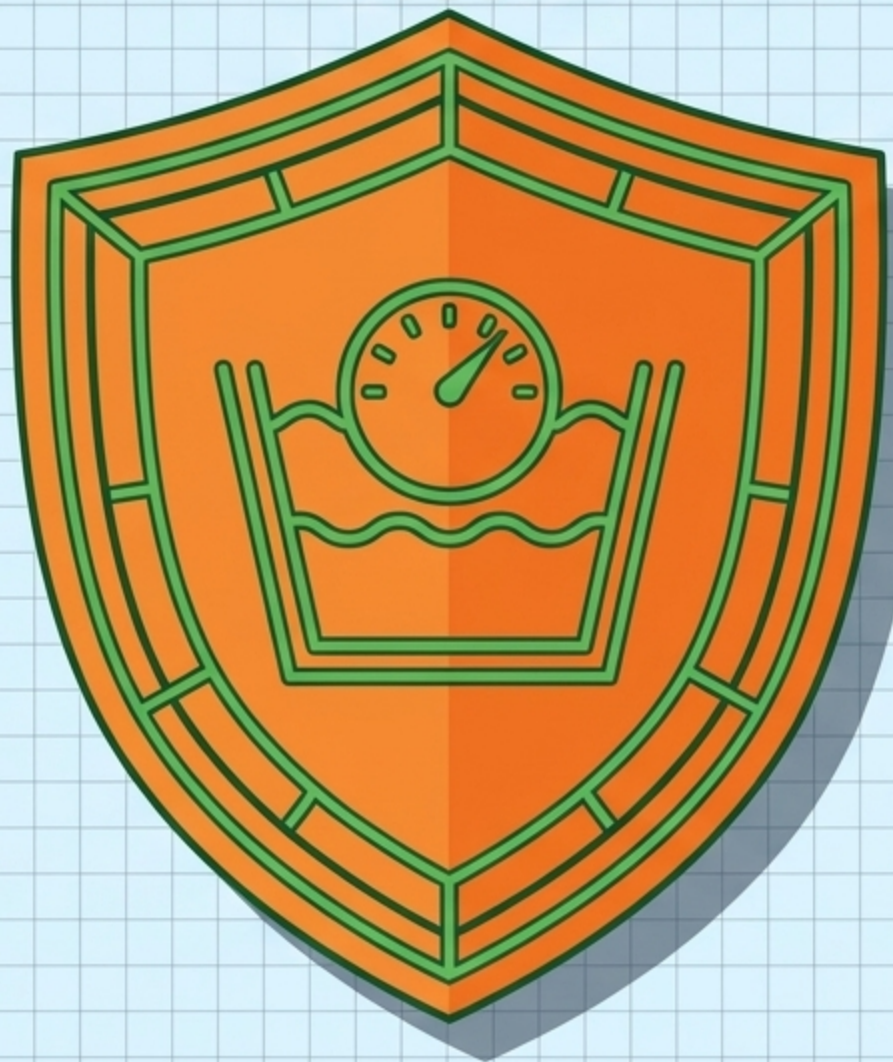


必須データ項目（等幅仕様）

- [>] 表面エネルギーの懸念
- [>] 既存のコーティング
- [>] 表面の質感と曲率
- [>] 貼付前の洗浄方法
- [>] 貼付温度範囲

衣料品・ウェアラブル製品の適合性

複数の素材方式で視覚的一貫性を保つには、比較可能なサンプルまたは量産校正が必要です。衣料品または皮膚接触用途の製品では、以下を事前に明記してください：



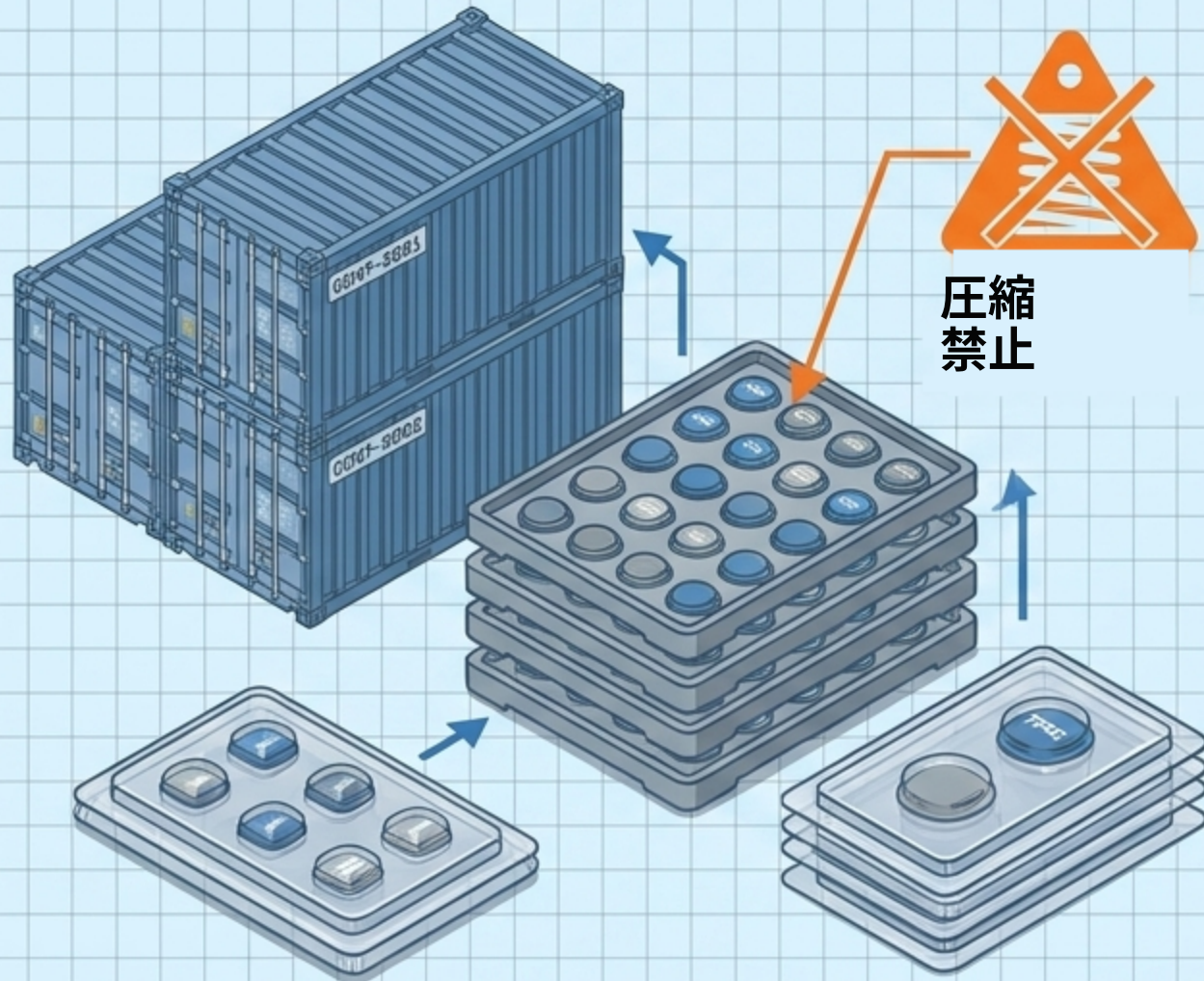
正確な洗濯・
手入れ条件。

皮膚接触への適合性に
関する具体的な基準。

サプライヤー確認用の、すべての
適合性または使用制限物質
要件。

物流、梱包、保護

デザイン、配色、サイズ別に数量を厳密に定義します。可変表示については、定められた検査・照合工程を確保してください。



物流チェックリスト

- ✓ アソート品はSKU別に厳密に梱包されているか？
- ✓ 左右または対のセットが必要か？
- ✓ 部品は手作業または自動で生産ラインに供給されるか？
- ✓ 輸送中の圧縮や色移りから立体表面を保護するための専用梱包があるか？

10項目のTPE RFQダッシュボード

構造

1. 平面ラベル、立体エンブレム、成形バッジ、またはその他の構造か？
4. 触感、厚み形状、端部、表面仕上げへの期待は？

技術

2. 取り付け先の基材と正確な取り付け方法は？
3. 屈曲、伸縮、洗濯、摩耗、暴露への許容度は？

ブランド表現

5. 判読性に不可欠なアートワーク詳細は？
6. 必要な色指定、承認、現物サンプルは？

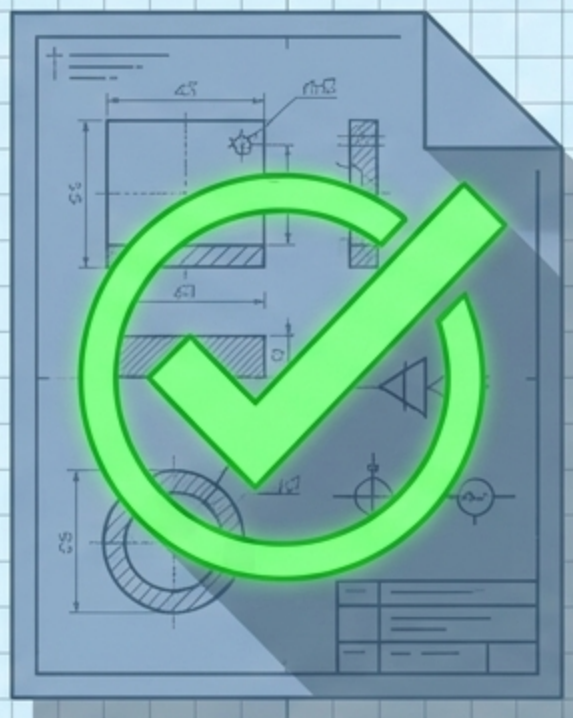
物流・規則

7. 皮膚接触、化学物質、リサイクル、または適合性の要件は？
8. 必要なデザイン、サイズ、色、対のセットは？
9. 手作業／生産ライン処理向けの梱包方法は？
10. 事前承認が必要な試験と取引条件は？

調達原則

責任あるRFQでは、構造、取り付け、基材、使用条件に加え
使用環境、アートワークの凹凸、試験要件を明確にする必要があります。

確約には正式な見積もり、アートワーク、素材のレビューが必要です。



厳格な制約：証拠なしに接着性能、洗濯結果、柔軟性レベル、
素材グレードや環境上の利点を主張しないでください。

在庫、価格、数量、納期、認証、保証についても未検証の記述を避けてください。

